

1. 件名：原子力機構バックエンド対策監視チームに関する事業者面談

2. 日時：令和3年8月3日（火）10時00分～12時15分

3. 場所：

原子力規制庁9階A会議室

※本ヒアリングはテレビ会議にて実施

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 研究炉等審査部門

藤森安全管理調査官、上野管理官補佐、加藤上席安全審査官、島村主任安全審査官、
本多主任安全審査官、伊藤安全審査官、井上技術研究調査官

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

バックエンド統括本部 次長 他2名

安全・核セキュリティ統括部 安全・核セキュリティ推進室 担当者

5. 要旨

○国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）から、資料に基づき、原子力機構におけるバックエンド対策の進捗について説明があった。

○原子力規制庁から、主に以下の点を伝えた。

（1）2019年度から5年間で健全性確認を進めるとしている保管廃棄施設・Lに保管中のドラム缶について、確認作業の進捗を明確にすること。

○原子力機構から、了解した旨の返答があった。

6. 配布資料

資料 原子力機構のバックエンド対策の現状と課題